



聴力検査問診票

お子さんの名前		男・女	令和	年	月	日生
住 所	小牧市		電 話			
検 査 実 施 日	令和	年	月	日	(検査実施日現在の年齢: 歳 か月)	

<アンケート>

お子さんについて、当てはまるところを○で囲んでください。

- 1 現在、^{しんしゅつせい}滲出性中耳炎で治療を受けていますか。……(a) 受けていない (b) 受けている
- 2 中耳炎に何度もかかりましたか。……(a) かからなかった (b) かかった
(回)
- 3 ふだん口をあけて息をしていますか。……(a) していない (b) している
- 4 いつも、いびきをかきますか。……(a) かかない (b) か く
- 5 いつも鼻汁を出していたり、鼻づまりがありますか。……(a) な い (b) あ る
- 6 ことばのおくれや発音の心配がありますか。……(a) な い (b) あ る
- 7 三語文が話せますか。……(a) 話 せ る (b) 話せない
(例えば、「おとうさん は 会社 へ 行った。」など)
- 8 耳の聞こえが悪いように思ったことがありますか。……(a) な い (b) あ る

(例えば、「名前を呼んでもなかなか振り向かない」
「よく聞き返す」「テレビの音をいつも大きくしたり、
近づいて見たりする」など)

<聞こえの検査>

※ご家庭で検査をしてください

1 指こすりによる聞こえの検査

右記の口の中に、聞こえていれば○、聞こえていないようなら×、
わからない場合は△をつけてください。

右 耳	左 耳

2 ささやき声による聞こえの検査

下記の口の中に、正しい絵を指さしたら○、ちがう絵を指さしたり、指さしをしなかったとき
には×をつけてください。また、検査がうまく行えなかったときは未記入のままにしてください。

[1回目]	ツ ミ キ	ジュース	キ リ ン	ウ マ	オ フ ロ	ボ ー ル

→(注) 6個とも○でなければ、[2回目]を行ってください。

[2回目]	ツ ミ キ	ジュース	キ リ ン	ウ マ	オ フ ロ	ボ ー ル

今回、お子さんの聞こえの検査をされて、お気づきになった点やお子さんの聴力についてご質問
がありましたらご記入ください。

耳の聞こえの検査のご案内

大きな音がしても、大声で呼んでも、ほとんど反応しないほどの重度の難聴のお子さんは、比較的早く周囲の人が気付きます。

しかし、軽度から中等度の難聴のお子さんの場合は、すこし「言葉」が遅いとか、ぼんやりしているといった形で見過ごされることが多く、そのままにしていると、言葉や心身の発達に重大な影響を及ぼします。

そのためこの時期に聞こえの状態を調べることは大変重要です。アンケートの記入とともに、ご家庭で下記の2種類の検査をして、お子さんの耳の聞こえの状態を確認しましょう。

1 指こすりによる聞こえの検査

2 「ささやき声」による聞こえの検査

この2種類の検査は、難しいものではありませんが、「正確に」行うことが必要です。とくに「ささやき声」を正しく出すことが大事です。

裏面の「ご家庭での聞こえの検査の方法」をよく読んでから必ず検査をして、その結果をQRコード（「聴力検査問診票」の左上）よりご回答ください。

小 牧 市

ご家庭での聞こえの検査の方法

テレビの音や外の音などがしないできるだけ静かな部屋で検査を行ってください。

1. 指こすりによる聞こえの検査

検査の方法

①お子さんの目の前で、親指と人さし指を、少し強めにこすって見せます。そして、カサカサという音が聞こえたら、すぐに手をあげるよう教えます。

②次に、右図のように、親はお子さんの後ろに立ちます。そして、お子さんの耳の、真横5cmくらいの所で、指を軽く5～6回こすります。（親の耳には、音がほとんど届かない程度の大きさで。）

③最初は右、次に左というように、検査を数回行い、左右別々に、聞こえるかどうかを判断します。

★指こすりの際、指が見えたり、髪に触れたりしないようにしてください。



2. ささやき声による聞こえの検査

ささやき声の出し方

右図のように、のどに手をあてて「アー」と言ってみてください。指が少しビリビリしますね。今度は、息をはいてみてください。指がビリビリしませんね。このように、ささやき声とは、息だけで出す小さな声のことで、指がビリビリしません。ないしょ話をするときによく用います。

では、のどに手をあてたまま、ささやき声で絵シートの絵の名前を言ってみてください。指がビリビリしなければ、ささやき声になっています。

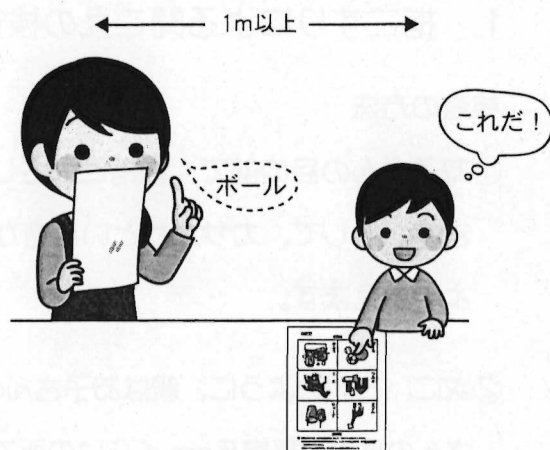


検査の方法

①絵をお子さんの方に向けて置き、1 m以上離れ、向かい合ってすわります。

②『この絵の名前を言うから、言った絵を指さしてね』と、お子さんに言って、普通の声（会話するときの声）で、絵シートのカタカナで表示したとおりに絵の名前を言い、お子さんが6個の絵をすべて正しく指させるように練習します。

③『今度は小さな声で絵の名前を言うから、よく聞いて指さしてね』と、お子さんに言って、右図のように、親はこの用紙で口をかくし、6個の絵の名前を、ささやき声で1回ずつ言い（名前を言う順序は自由）、検査の結果をQRコード（「聴力検査問診票」の左上）よりご回答ください。



★ 絵の名前を言うのは1回だけですから、聞き返されても、くり返して言わないでください。
また、ささやき声が大きくなるよう注意してください。

④6個の絵のうち、1つでも正しく指さしできなかったときは、もう一度検査を行い、結果をQRコード（「聴力検査問診票」の左上）よりご回答ください。